

飛石試験機 JA400Z 型

〔 沖エンジニアリング株式会社 様へ納入 〕

1 台で JASO、SAE、ISO の試験条件に準拠。

*井上純



■概要

自動車の走行中、はねた石による塗装やブレーキチューブなどの損傷を再現する試験装置です。日本自動車技術会規格 JASO M 104 の他に SAE J 400、ISO 20567-1 Test Method B の飛石試験を行うことができます。LV124(ドイツ自動車業界規格)Part2(環境試験)M-02 の飛石試験にも対応しています。

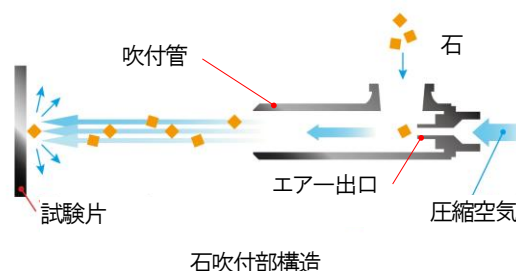
■特長

1. 3種類の試験が可能

脱着式のチップングユニットを入れ替えることで、JASO M 104、SAE J 400、ISO 20567-1 Test Method B の試験が可能です。

2. 大型の試料も試験可能

一般的な平板の試験片だけでなく、大型の試料(最大約幅 500×奥行 500×高さ 500mm、約 100kg)をそのまま試験可能です。試料出し入れ用上蓋と試料枠が取り外しでき、クレーンなどで試料を出し入れできます。



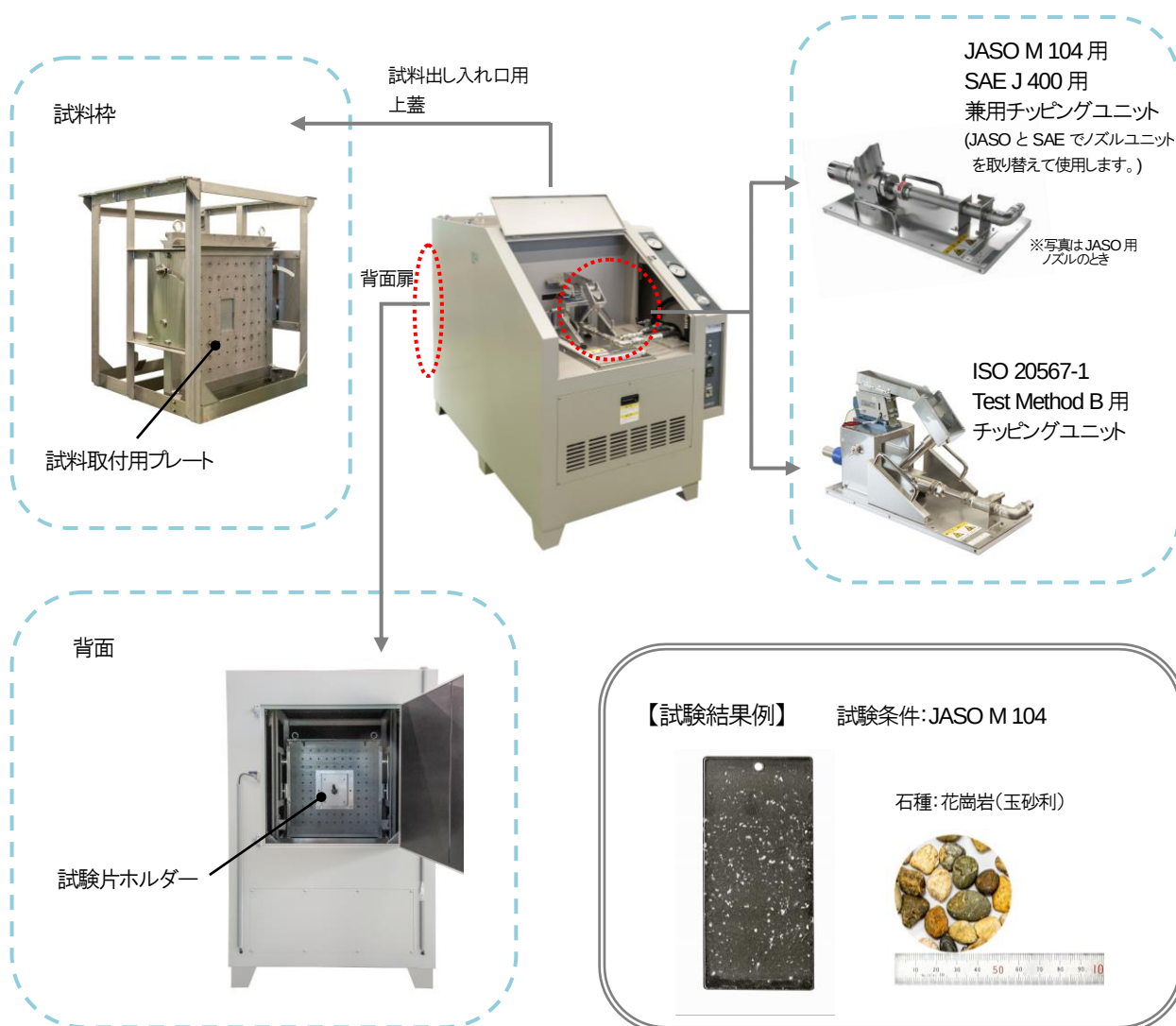
石吹付部構造

■仕様

吹付距離	約 350mm 、13.75in、290mm
試験角度	約 0° (垂直に対して) 約 54° (ノズル軸に対して)
ノズル	エア出口 約 φ 7.2mm、φ 0.266in、φ 7.0mm
吹付管	約 φ 52mm、φ 2.07in、φ 30mm
空気圧力	約 0.2～0.5MPa
試験片寸法、枚数	幅 70×高さ 150×厚さ 1mm、1 枚 幅 100×高さ 200×厚さ 0.7～5mm、1 枚 [試験面: 中央部のみ]
特殊試料寸法、個数	最大幅 500×奥行 500×高さ 500mm 1 個(約 100kg)[試験面: 各面中央部のみ]
試験温度	常温(-29℃対応型は別途お打ち合わせ)
本体寸法	約幅 115×奥行 175×高さ 150cm
所要空気量	600L/10sec
電源容量	単相 100V 約 2A

※エアコンプレッサー及びエアタンクはオプションです。

※型式末尾に「Z」が付く製品は、お客様の要求に基づき製作したオーダーメイド製品です。別途仕様のお打ち合わせが必要です。



<主な試験規格(条件を一部抜粋)>

試験条件		JASO M 104: 1986	SAE J 400: 2002	ISO 20567-1: 2005 ☆ Test Method B
飛石量		850g(250～300 個)	0.473L(1pt)	500 ⁺²⁰ ₋₀ g
噴射時間		5～10 秒	7～10 秒	10 ± 2 秒
吹付距離 (誘導管先端⇔試料間)		210mm 350mm	13.75 ± 0.03in(341.6～356.9mm) 34.9cm	290 ± 1mm
ノズル	エアー出口	φ 7.2mm	φ 0.266 ± 0.005in(6.63～6.88mm) φ 0.68cm	φ 7.0 ± 0.2mm
	吹付管	φ 52mm	φ 5.3cm φ 2.07 ± 0.03in	φ 30mm ± 0.2mm
噴射圧力		0.2 ± 0.02MPa 0.4 ± 0.03MPa	483 ± 21kPa(70 ± 3psi)	200kPa
試験片寸法		プレーキチューブ 直 管の場合: φ 4.76 × 300mm クランク管の場合: φ 4.76 × 350mm	10.16 × 30.48cm (4 × 12in)	100 × 200 × t0.7～1.0mm
試験角度		直 管の場合: 0° (垂直に対して) クランク管の場合: 20° (垂直に対して)	0° (垂直に対して) 45° (垂直に対して)	54 ± 1° (ノズル軸に対して)
石種		花崗岩(玉砂利) 9～15mm	Water-worn road gravel 9.53-15.86mm	Chilled-iron grit 4 to 5mm
試料温度		規定なし	常温 -29℃	規定なし

※試験規格は定期的に改正されますので、現在の規格内容をご確認ください。

☆LV124 Part2 M-02の飛石試験に引用

* 製造部 技術主幹